

◇ 2 「教職特別講座」演習内容

<教育法規>

日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学校教育法施行規則、地方公務員法、教育公務員特例法、地方教育行政の組織及び運営に関する法律、教育職員免許法、児童虐待の防止等に関する法律、発達障害者支援法、いじめ防止対策推進法、児童福祉法、児童の権利に関する条約、障害者基本法、障害者の権利に関する条約、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律、学校保健安全法、学校給食法、食育基本法、人権教育及び人権啓発の推進に関する法律、著作権法、学校図書館法、こども基本法、義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律、学校教育の情報化の推進に関する法律、性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律、働き方改革関連法 等

<答申・通知・報告及び教育原理等>

教育課程、教育振興基本計画、学習指導要領、道徳教育、人権教育、インクルーシブ教育特別支援教育、キャリア教育・職業教育、体罰、生徒指導提要、教員の資質・能力、いじめ・不登校問題、チームとしての学校、性同一性障害、コミュニティースクール、教育心理、教育史、学習評価、教員の働き方改革、情報化教育、令和の日本型学校教育、学校安全の推進に関する計画の策定 等

<学校教育の問題・課題に関する討論>

- |                              |                   |              |
|------------------------------|-------------------|--------------|
| ・ 教員としての「使命感」とは              | ・ 「学び続ける力（姿勢）」とは  |              |
| ・ 主体的・対話的で深い学びのある授業への取組      | ・ 道徳教育の充実への方策     |              |
| ・ いじめ問題への対応                  | ・ 防災教育の在り方        |              |
| ・ 不登校問題への対応                  | ・ 学校内の事故防止への取組    |              |
| ・ 児童虐待問題への対応                 | ・ 体罰防止の方策         | ・ 読書活動の充実の方策 |
| ・ 教員のサービスの在り方（コンプライアンスとは）    | ・ 情報モラル教育充実への方策   |              |
| ・ 社会的自立をめざすキャリア教育の在り方        | ・ 発達障害のある児童生徒への対応 |              |
| ・ 学校教育における人権教育の進め方           |                   |              |
| ・ 教員の働き方改革に向けての取組と教員のモチベーション |                   |              |

<専門教養>

小学校学習指導要領、中学校学習指導要領、高等学校学習指導要領、各校種の専門的知識に関すること 等

<実践演習等（主に二次試験対策）>

個人（集団）面接、グループワーク、集団討論、場面指導、模擬授業、小論文の演習 等

<各種文書等の作成>

受験願書、自己申告書、自己PR書、自己紹介書、調査書等の作成 等